

評価者	大津 太郎
評価項目	(2) 議会の機能強化－① ICT の活用
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前任期から引き続き、情報通信端末機器を活用し、ペーパーレス化、議会活動の効率化、危機管理対応、議会・議員活動の広報に努めている。 ・ 前任期から引き続き議場においては個別賛否システム、質問資料の投影、インターネット配信を行い議会の見える化に努めている。 ・ 前任期から引き続き、会話を可視化するコミュニケーション支援アプリを活用した聴覚障害者用モニターを議場内傍聴席に設置し全ての本会議で実施した。

番号と要点の記載を

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTを活用し、市民の議会参画を推進できた
(①)	効果(アウトカム)・ ①非常に高い効果が出ている、②高い効果が出ている ③効果が不十分、④効果が出ていない
コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用に関しては必要な範囲内である
(②)	コスト・ ①コスト或いは時間的な負担はない、②コスト或いは時間的な負担が軽い ③コスト或いは時間的な負担がある、④コスト或いは時間的な負担が重い
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信端末機器を使用した配信等は必要
(③)	必要性・ ①無くてはならない、②実施すべき ③実施したほうが望ましい、④廃止してもよい
方法 プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的に運用されている
(①)	方法・プロセス・ . . ①問題はない、②検討すべき点がある ③改善点がある、④改善が必要

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン委員会での発言が聞き取りにくい
今後の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン委員会については、音声に改善が必要
(②)	方法・プロセス・ . . ①問題はない、②検討すべき点がある ③改善点がある、④改善が必要

評価者	大津 太郎
評価項目	(2) 議会の機能強化－① ICT の活用
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前任期から引き続き、情報通信端末機器を活用し、ペーパーレス化、議会活動の効率化、危機管理対応、議会・議員活動の広報に努めている。 ・ 前任期から引き続き議場においては個別賛否システム、質問資料の投影、インターネット配信を行い議会の見える化に努めている。 ・ 前任期から引き続き、会話を可視化するコミュニケーション支援アプリを活用した聴覚障害者用モニターを議場内傍聴席に設置し全ての本会議で実施した。

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICTを活用し、市民の議会参画を推進できた ・
(①)	<ul style="list-style-type: none"> ・
コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用に関しては必要な範囲内である ・ 時間的な負担は少ない ・
(②)	<ul style="list-style-type: none"> ・
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信端末機器を使用した配信等は必要 ・
(③)	<ul style="list-style-type: none"> ・
方法 プロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 効率的に運用されている ・
(①)	<ul style="list-style-type: none"> ・

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン委員会での発言が聞き取りにくい ・
今後の 方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン委員会については、音声に改善が必要
(②)	